

# かぐらまち協

令和元年10月31日発行 発行/神楽まちづくり推進協議会 編集/広報誌編集委員会

## 住民パワーを結集して 安全で安心して暮らせる街に!!

私たち神楽まちづくり推進協議会の委員は市民委員会など各組織の代表として「安心して暮らせるまちづくり」をめざして、2年間下記の4つの事業に取り組んでまいりました。市民委員会って何だろう、まち協って何だろうと町内会の皆さんから見ると全く解りづらい組織だったのではないのでしょうか。

その解りづらい組織を知ってもらい事業に参加して頂くことを目標に委員15名の知恵を絞ってきました。

まだまだ道半ばではありますが、当初の計画は予定通りに実行できました。しかし、多くの皆さんに参加してもらうことについては、まだ多くの課題がのこされています。2年間の事業は、今年度で節目を迎えますが、今後とも皆様の住民パワーを結集して、明るく住み良いまちづくりを実現しましょう!!

事業に携わって頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



会長 大森 裕

## 高齢者の居場所づくり事業

地域には、高齢者が気軽に集う機会や場所が不足しており、自宅に閉じこもりがちな高齢者が多くいます。

そこで、楽しく集うことができ、健康づくりにもつながる場を提供しようと、昨年11月から毎月1回神楽公民館「木楽輪(きらりん)」でピアノ伴奏に合わせてみんなで懐かしい歌をうたうサロンを開設しました。

毎回約50名の方が参加し、大きな声で歌をうたったり、座ってできる軽い体操をしたり、また、腹話術の講演などもあり、皆さんの笑顔があふれる楽しいサロンとなっています。

さらには、今年度から、旭川医科大学看護学科学学生の実習の場に協力するなど、新しい取組も始まっています。



## 子どもの居場所づくり事業

この事業は、神楽まち協の会議の中で「子どもたちが安心して暮らせるよう、地域で何か支援できないか」との意見が出たことから、一昨年5月に神楽公民館で始めた子ども食堂「楽っころーむ」に加えて、同館に子どもたちの自主学習室を、昨年10月から毎週土曜日に開設しました。神楽まち協委員など地域のボランティアが見守る中、主に高校生が教師役を務め、子どもたちの勉強を見てくれています。

また、同時に神楽岡地区センターにおいても、毎月1回土曜日に、地域のボランティアにより、子ども食堂や学習支援、遊び場を提供する「岡っ子サロン」を新たに開設しています。



## 地域の課題に取り組んでいます。

### 神楽まち協広報誌発行事業

神楽まちづくり推進協議会の役割や協議会が地域の課題解決に向けて取り組んでいる事業を周知し、協議会の活動推進の一助とすることを目的に、昨年9月に広報誌「かぐらまち協」を創刊しました。

昨年度は前期号・後期号・臨時号を発行しましたが、今年度も2回(前期号・後期号)、A3判両面カラー印刷により各取組事業の紹介など、全戸配布を基本に発行を予定していますので、配布等に地域の皆さんのご協力をお願い致します。



### エコな地域づくり事業

生ごみ堆肥化講習会や譲り品受渡し会などの各種取組を実施することで、地域の皆さんのごみ減量化に対する意識の高揚を図り、循環型社会の構築を推進していくことを目的に、平成29年度から神楽岡地区において事業を開始しました。

平成30年度からは、この取組を神楽地域全体に広げていくと、神楽4地区市民委員会を対象に、2R(ごみの発生抑制・再使用)勉強会、生ごみ堆肥化講習会(2回)、譲り品の受渡し会(3回)を開催し、引き続き今年度も「譲ります・譲って下さい運動」に取り組めます。



## 令和元年度 神楽まちづくり推進協議会 委員名簿

会長	大森 裕	神楽宮前地区市民委員会会長
副会長	佐藤 郁弘	公募委員(神楽岡地区)
委員	岡 愛三	神楽本町地区市民委員会会長
	阿部 定雄	神楽岡地区市民委員会副会長
	中條 光廣	高野地区市民委員会副会長
	湯浅 三次	神楽岡地区社会福祉協議会会長
	宮嶋 睦子	神楽地区民生委員児童委員協議会会長
	吉本 麻希	神楽・西神楽地域包括支援センター保健師
	江口 貴彦	旭川市立神楽中学校校長
	島田 成人	あさひかわ商工会事務局次長
	増澤 和浩	神楽商店街振興会会計
	藤田 嘉之	旭川市消防団第12分団部長
	野村 みどり	公募委員(神楽本町地区)
	乙部 富子	公募委員(神楽本町地区)
事務局	太田 智之	旭川市市民生活部次長・神楽支所長
	十川 めぐみ	旭川市神楽支所市民係長
	前田 聡	旭川市神楽支所市民係主査
	南 尚貴	旭川市神楽公民館長
連絡先	神楽支所	☎61-6191 FAX61-8293

## 過去の取組事業

- 平成22年度 事業・イベント特集発行
- 平成23年度 地域紹介パンフレット発行
- 平成24年度 地域防災力の向上事業  
神楽本町地区防災手帳作成全戸配布
- 平成25年度 地域防災力の向上事業  
神楽宮前・高野地区防災手帳作成全戸配布
- 平成26年度 地域防災力の向上事業  
神楽岡地区防災手帳作成全戸配布
- 平成27年度 安全安心な地域づくり事業
- 平成28年度 安全安心な地域づくり事業
- 平成29年度  
神楽地区防災訓練事業  
神楽岡地区エコな地域づくり事業  
子ども食堂「楽っころーむ」事業
- 平成30年度  
神楽地区エコな地域づくり事業  
神楽地区子どもの居場所づくり事業  
神楽地区高齢者の居場所づくり事業  
神楽まち協広報誌発行事業



## みんなで守ろう 子どもたち

変だな? あやしいな? と思ったら



## 『子ども110番の家』へ!

神楽地域では、最近、路上強盗や痴漢、動物虐待などの事件が発生しています。「子ども110番の家」は、子どもが身の危険を感じたときに駆け込むことができる、緊急避難場所としての民家や商店などで、右上のような旗が設置されています。保護者の皆様におかれましては、子どもが危険な目に遭遇したときは、大声で周囲に助けを求めたり、「子ども110番の家」や近くの民家・店舗などに駆け込むことを子どもに教えて下さい。また、地域の皆様におかれましては、子どもが助けを求めてきたら、その子どもを保護し、速やかに警察などに通報して下さい。地域ぐるみで子どもたちを見守っていきましょう!!

## 広報誌「かぐらまち協」は下記QRコードで閲覧できます。

- 平成30年度<前期号>9月発行  
前年度の活動結果・平成30年度の事業掲載
- 平成30年度<臨時号>10月発行  
平成30年度の事業日程を掲載
- 平成30年度<後期号>3月発行  
平成30年度の事業・活動結果を掲載
- 令和元年度<前期号>10月発行  
令和元年度の事業内容掲載



神楽まちづくり推進協議会の事業・行事内容を地域の皆さんに情報発信しています。スマホ・携帯電話のQRコード読み取り機能を使って閲覧できます。

## 【神楽まち協広報誌編集委員会・編集後記】

委員会 会長 佐藤郁弘 副会長 岡 愛三 委員 島田成人 監査 阿部定雄 顧問 大森 裕 事務局(神楽支所)

昨年度から始めました広報誌の発行を、今年度も2回(前期号・後期号)発行致します。今回発行致しました前期号は、今年度の取組事業内容と、前期(4月~10月)に実施致しました事業の様子(写真)と、今後(11月~3月)実施予定の事業内容・日程等を掲載しております。当まちづくり推進協議会の事業推進に地域の皆様のご協力を頂くために、広報誌を発行して情報発信しております。尚、当広報誌は、旭川市の補助金にて発行しておりますので、全戸配布(町内会未加入世帯含む)を地区市民委員会、町内会に要請しております。当広報誌へのご意見ご要望がありましたらお知らせ願います。☎65-4462 E-mail: kaguraoka.satou@gmail.com(佐藤)

# 神楽地区高齢者の居場所づくり事業

## 神楽公民館 木楽輪（きらりん）で 歌をうたいましょう♪



ピアノの伴奏に合わせて、皆で懐かしいフォークソングや歌謡曲、唱歌などを楽しく歌って、ストレス発散!!  
日常生活に関する情報提供などもあります。ぜひ、ご参加ください!!

【今後の開設日】 令和元年11月21日 12月19日  
令和2年 1月16日 2月20日 3月19日  
の各木曜日

【開設時間】 午前10時から11時30分まで

【会場】 神楽公民館「木楽輪（きらりん）」  
(神楽3条6丁目)

【対象】 年齢を問わず、どなたでも参加できます。

【参加費】 無料

【申込み】 当日直接、会場へお越しください。

【連絡先】 神楽地区高齢者の居場所づくり実行委員会  
旭川市神楽支所(☎61-6191)

# 神楽地区子どもの居場所づくり事業

## 一緒に調理して、食べて世代間交流 こども食堂『楽っこルーム』

神楽地区民生委員児童委員協議会を中心としたボランティアの皆さんによる運営です。毎回、子どもたちが大人と一緒に調理をしたり、地域の高齢者の方々と交えて食事をつとめて、楽しく過ごしています。12月は神楽公民館「木楽輪」で、歌や腹話術など楽しい催しもいっぱいのお楽しみ会を開催します。子どもも大人も、ぜひ、ご参加を!!

【今後の開設日】 令和元年11月9日 12月21日  
令和2年 1月11日 2月8日 3月14日  
何れも土曜日

【開設時間】 午前10時30分から午後1時まで

【会場】 神楽公民館「調理実習室・交流室」

【参加費】 子ども=無料 大人=300円

【連絡先】 こども食堂楽っこルーム実行委員会  
会長 宮嶋 (☎080-1885-3400)  
旭川市神楽支所(☎61-6191)  
※食材などのご寄付も受け付けています。



お食事前の「いただきまーす!!」のごあいさつ

## 食べて・学んで・遊ぶ

### 神楽岡『岡っ子サロン』

神楽岡地区のまち協委員、市民委員会、町内会、ボランティアの協力を得て運営しています。



学習支援(上) 遊びの時間(下)



## 地域で子どものたちの自主学習を見守ります

### 神楽地区『子どもの学習支援』

地域の大人が見守る中、小中学生が宿題や予習・復習等の学習教材を持ち込んで勉強する「学習室」を開設中です。主に高校生や大学生が教師役となり、わからない箇所は優しく教えてくれます。また、「ことわざカルタ」などで楽しく学んでいます。

【開設期間】 下表のとおり(休館日を除く毎週土曜日)

【開設時間】 午前9時30分から午前11時30分まで

【会場】 神楽公民館「交流室」(神楽3条6丁目)

【対象・参加費】 小中学生・無料

【持ち物】 宿題等の学習教材、文房具、飲物は持参

【申込先】 旭川市神楽支所(☎61-6191)

【今後の開催日】

令和元年11月	2日 ★9日 16日 30日
12月	7日 14日 ★21日 28日
令和2年 1月	★11日 18日 25日
2月	1日 ★8日 15日 22日 29日
3月	7日 ★14日 21日 28日

★印の日は、午前10時30分まで、引き続きこども食堂「楽っこルーム」にも参加できます。



ことわざカルタで楽しく学ぶ子どもたち

【今後の開設日】 令和元年11月16日 12月14日  
令和2年 1月25日 2月15日 3月14日

【開設時間】 ふれあい食堂 午前9時30分から正午まで  
学習支援 午後1時から3時まで  
遊び場 午後1時から4時まで

【会場】 神楽岡地区センター(神楽岡12条2丁目)

【参加費】 子ども=無料 大人=300円

【申込先】 神楽岡部会長 佐藤(☎/FAX 65-4462)  
(携帯☎090-1303-4462)

E-mail: kaguraoka.satou@gmail.com

# 神楽地区エコな地域づくり事業

## 譲り品情報掲示板

### 神楽市民交流センター入口に設置

神楽市民交流センター入口に「掲示板」を設置しています。「譲ります」又は「譲って下さい」の申込書を神楽支所に提出後、約3か月間掲示します。譲り品の受渡しは「無償」が条件で、掲示してある申込書の連絡先を見て、当事者同士の責任において行って下さい。



(※連絡先を神楽支所経由でお知らせすることもできます。)

### 神楽岡地区センター1階サロンに設置



掲示板に譲り品の登録用紙を掲示しています。譲り品は全て無償です。譲り受けたい方は、地区センター職員に申出て下さい。提供者の連絡先を教えます。譲りたい方もお申し出下さい。

地区センター入口に「学生服入れ」を設置しています。後輩に譲りたい方は、地区センター開館時間(9時~18時)内に入れて下さい。

## 譲ります・譲って下さい運動

まだまだ使える物を使って頂く運動です。

### 《譲り品の受渡し会開催》

【受渡し品は全て無料です】



## 11月10日(日)

### 神楽岡地区センター 1階大ホール

神楽岡12条2丁目3番1号(JR神楽岡駅横)

譲り品の搬入時間 午前10時~12時

譲り品の受取時間 午後1時~3時

持運びが容易な物は、直接会場にお持ち下さい。  
大型の物は、登録用紙に記載頂きますので、搬入不要

【以後の開催日程】

令和2年3月頃 ※4月頃には自転車に特化して開催予定  
【お問合せ】 神楽地区エコな地域づくり実行委員会  
会長 佐藤郁弘(☎65-4462 携帯☎090-1303-4462)